

- |                          |   |                        |   |
|--------------------------|---|------------------------|---|
| 緊急正副会長会議開催～耐震問題で今後の対応協議～ | 1 | 全旅連青年部広報室／都道府県組合等の情報   | 5 |
| 耐震改修促進法改正についての要望活動       | 2 | お知らせ 第91回全旅連全国大会inやまなし | 6 |
| 全旅連シルバースター部会常任委員会開催／省庁便り | 3 | 全旅連会議開催／経営ワンポイントアドバイス／ | 7 |
| 全旅連女性経営者の会 (JKK) 第6回定例会議 | 4 | お知らせ 全旅連通常総会           |   |
|                          |   | 全旅連協定商社会名簿             | 8 |

## 緊急正副会長会議開催 ～耐震問題で今後の対応協議～

耐震改修促進法(建築物の耐震改修の促進に関する法律)の改正案における新規制の施行が、あまりにも性急すぎることや対象となる事業者にとって経済的な負担増等が憂慮されているところから、全旅連は3月29日、全国旅館会館で緊急の正副会長会議を開いて今後の対応を協議し、建物の耐震診断と耐震改修に関する補助金制度の拡充や27年末までに行うとした結果公表の延長など、5項目を柱とした要望事項を取りまとめ、国会議員らに陳情していく方針を固めた  
=写真=。

耐震改修促進法の改正は3月8日に閣議決定され、今後は衆参各委員会を通過した後、衆参両院の本会議で採決という流れになっているが、ここにきて、新たに「耐震改修が必要な場合」で、「避難場所等の防災拠点として指定された場合」の耐震改修補助金も示されたことから、全旅連は、改めて耐震対策緊急促進事業での「事業者負担早見表」を提示  
=まんすりー 4月号に掲載=し、そのうえで要望をまとめていくことになった。

改正案では昭和56年5月以前に建築された5,000㎡以上の旅館ホテルには平成27年末までの耐震診断の実施を義務付け、また、診断結果の公表を決めているが、新たな問題として指摘されたのが、既に一部の都道府県で進めている「耐震性に係る表示制度」。これについては、今回の法律改正により全ての都道府県が進めることになった。この表示制度は、5,000㎡未満の建物も含め全ての建物について表示が可能となっていることから、マークを表示していない施設は危ない建物だと思われることへの危惧感が生じることになる。全旅連はこうした全体の制度に対して勘案し、要望を取りまとめていくことになった。

「耐震診断」「耐震改修が必要な場合」「耐震改修が必要な場合(避難場所等の防災拠点として指定された場合)」の3つのケースにおいては、それぞれに5,000㎡未満・以上の施設



の補助金(補助金の有無や交付金・補助金の割合)や事業者負担などが示されたが、ここでは、5,000㎡未満の施設は耐震診断・耐震改修共に「地方制度なし」のところは補助金がなく、事業者負担が100%となっており、国と地方の方針が噛み合っていない点が問題であるとし、全ての地方公共団体が補助制度をしっかりと定めることや、努力義務とされている5,000㎡未満の建物に対しても経済的負担を軽減する施策を設けていくよう求めていきたいとした。さらに、新たに示された「防災拠点」とした耐震改修に関しては、東日本大震災では宿泊業界がいち早く被災者の受け入れに努め、避難所として全国で500万泊を超える受け入れ実績を持つものであるとし、旅館・ホテルを宿泊避難所として防災拠点と同率の補助率を提出してもらおうよう要望していくことを決めた。

また、27年末までに耐震診断の結果を公表することに関しては、「業界にとっては死活問題に繋がる」とし、公表については十分な期間の猶予を求めていく。同時に耐震性に係る表示制度の創設についても、時間的に猶予が必要であるとし、あわせて要望していく。

正副会長会議で協議された要望の5項目については今後さらに熟察し、要望書=2頁に掲載=としてまとめた上で自民党観光産業振興議員連盟をはじめとした国会議員に陳情を行っていくことになった。

## 耐震改修促進法改正についての要望活動

3月29日に開催された緊急正副会長会議を踏まえ、全旅連では「耐震改修促進法の改正」について要望書を取りまとめた（下に掲載）。

この要望書をもって全旅連は佐藤会長および担当役員が関係議員へ要望活動を執り行うとともに、各都道府県組合に対しては、地方公共団体が設ける耐震診断、耐震改修の補助率がまちまちであることや、耐震診断結果の公表、耐震性に係る表示制度や防災拠点（避難所）については各都道府県が判断すること等、地方公共団体にも要望活動を執り行うことが必要となった旨を連絡し、都道府県自民党県連3役、都道府県観議連代表者、市町村長に対する陳情活動を依頼した。



要望活動の様子。右から佐藤会長、小原顧問、坂口理事長

### 関係議員への陳情活動

#### 4月2日（火）

○日本維新の会井上英孝議員・西岡新議員と意見交換。（佐藤会長）

#### 4月3日（水）

○赤羽一嘉経済産業副大臣に要望。（佐藤会長・奥田副会長）  
○二階俊博議員・門博文議員と意見交換（佐藤会長、小原政治顧問・坂口和歌山県理事長）

#### 4月4日（木）

○公明党樋口尚也議員へ要望。（佐藤会長）  
○志師会（二階派）定時連絡会において要望。（佐藤会長）

#### 4月7日（日）

○公明党樋口尚也議員視察。  
於：不死王閣（大阪府）  
○日本維新の会井上英孝議員に要望趣旨説明。

#### 4月9日（火）

○青年部が民主党国土交通専門委員会において要望。  
○日本維新の会議員懇談会にて要望。（佐藤会長）

#### 4月10日（水）

○自民党観議連幹事長望月義夫議員と打ち合わせ。

#### 4月11日（木）

○自民党国土交通部会桜井宏議員に要望。

#### 4月26日（金）

○旅政連幹部・青年部による自民党衆・参国会議員へ要望。

### 要望書の内容

今般の国土強靱化計画に基づく耐震改修促進法の改正にあたり、我々宿泊業界においても、利用者の生命や身体の安全性の確保について、その必要性を充分理解し、耐震診断・耐震改修に努めてまいりたいと考えております。

我々宿泊業界では、一昨年（2011年）の東日本大震災において、いち早く被災者の受け入れに努め、避難所として全国で500万泊を超える受け入れ実績をあげております。南海トラフ巨大地震の被害想定も公表されるなか、今後も大規模震災発生の際には、避難所として被災者の受け入れについて、積極的に取り組んでいく所存です。

よってこれら業界の現状を鑑み、旅館・ホテルの耐震診断並びに耐震改修工事に対し、以下の項目について特段のご配慮をお願い致します。

- ① 地方公共団体の補助金については、国が示した補助率を拠出するよう指導されたい。
- ② “27年末までに耐震診断の結果を公表する” ことについては、各施設の進捗状況を勘案し、公表までに十分な期間の猶予をされたい。
- ③ 耐震性に係る表示制度の創設については、営業に大きく影響を与えるため、一定期間の猶予をされたい。
- ④ 旅館・ホテルを宿泊避難所として指定していただき、防災拠点と同率の補助率を拠出されたい。
- ⑤ 延べ床面積5,000㎡未満の施設においても、国及び地方公共団体は、5,000㎡以上の施設と同率の補助金を拠出されたい。

## 全旅連シルバースター部会常任委員会開催

全旅連シルバースター部会(多田計介部会長)は3月25日、全国旅館会館・4階会議室で常任委員会を開き、平成24年度部会事業報告と平成25年度部会事業計画案を議事としたほか、平成25年度ハローキティ誘客キャンペーンやネット予約への取組み策として進めている楽天トラベル内に構築した「人に優しい宿」ページの実績についての報告も行った。

平成25年度事業計画案では、販売ツールの作成配布として今夏も(株)サンリオと共同で「ハローキティ」デザイン(浴衣姿)のオリジナルうちわ等のアイテムを使用したハローキティ誘客キャンペーン(6月1日～8月31日)を実施していくことを説明した。会議では、サンリオの担当者を交えてうちわ以外のアイテムについての協議が行われ、子供サイズのランチョンマット、スクエアミニバッグ、キャップタオル、フェイスタオル、バスタオルなどのオリジナルグッズが提示された(写真右上)。また、サンリオの三大人気キャラクターである「ハローキティ」「マイメロディ」「リトルツインスター」のアイテムを景品とした7月展開のサンリオ当りくじの案内などもあった。

楽天トラベルの「人に優しい宿」ページについては同社から3氏が出席し、現在の推進状況について次のように語った。

◇「人に優しい宿」ページは平成21年6月から展開が開始され4年目に入ったが、現在も順調に推移し、平成24年は対前年比で18.4%(楽天トラベル国内施設全体は15.3%)の伸びを示している。トップページから「還暦」「赤ちゃん」「バリアフリー」「3世代」をキーワードとしたプランをピックアップし、宿泊予約のフックとして設置しているものであるが、平成24年12月までの実績推移で



は、平成23年に「還暦」をリニューアルした「祝」プランが流通シェアでトップとなり、「赤ちゃん」「3世代」「バリアフリー」と続いている。今後もキーワードを含むプラン(キーワードの組み合わせも可)の造成を引き続いてお願いしたい。

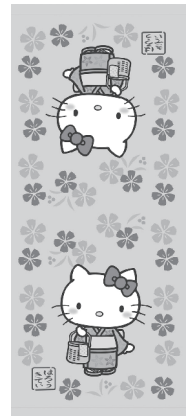
なお、ハローキティ誘客キャンペーンのうちわ以外のアイテムについては、4月5日の幹部会において、サンリオ

当りくじ(4月末申込締切)の案内、オリジナルデザインのスクエアミニバッグとフェイスタオルを作成していくことを決めた(写真右下)。

申込みは「宿ネット」の組合員専用ページを参照。



スクエアミニバッグ  
(カラフル 地色ブラック)



フェイスタオル(ピンク系)  
サイズ/約340mm×800mm

省庁便り

### 「次世代自動車充電インフラ整備促進事業」公募開始

(一般社団法人次世代自動車振興センター/経済産業省)

#### ●事業概要

「次世代自動車充電インフラ整備促進事業」は、電気自動車等の普及に不可欠な充電設備の設置に係る機器購入費と設置工事費の一部が補助されます。

利用者を制限しない充電設備であれば、機器購入費と設置工事費の1/2が補助されます。ただし、地方自治体等が定める充電器整備に関するビジョン(注1)に沿って設置される充電設備は、補助率が2/3に上がります。

また、利用者を限定している充電設備であっても、マンションの駐車場や月極駐車場に設置するものについては、機器購入費と設置工事費の1/2が補助されます。詳細については、下記お問合せ先にて確認できます。

注1:「自治体等が策定する充電器設置のためのビジョン」とは、都道府県及び高速道路会社が策定するもので、電気自動車等に必要の充電設備を計画的に配備するために適切な設置場所等が示されます。ビジョンを策定している自治体等については、次世代自動車振興センターのホームページで公表されています。

#### ●公募期間 平成25年3月19日(火)～平成26年2月28日(金)

※なお、申請総額が予算額を超過する場合には申請締め切り前であっても申請の受け付けが終了します。

#### ●申請に関するお問合せ先

一般社団法人次世代自動車振興センター TEL:03-5501-4412(充電インフラコールセンター) URL:<http://www.cev-pc.or.jp/>

※参考URL H24 補正予算「次世代自動車充電インフラ整備促進事業」 [http://www.cev-pc.or.jp/hojo/hosei\\_index.html](http://www.cev-pc.or.jp/hojo/hosei_index.html)

# 全旅連女性経営者の会(JKK) 第6回定例会議

## 『メンタルヘルスについて』～事業主には従業員に対して負う職場の「安全配慮義務」が～

全旅連女性経営者の会(JKK、石橋利栄会長)は2月5、6の両日、大阪府の「観光ホテル大和屋本店」で第6回定例会議を開き、勉強会ではユニバーサルリズムやメンタルヘルスなど3テーマによる講演会を実施した。今月の「JKK講演会」は『メンタルヘルスについて』。講師の大久保クリニックの大久保圭策氏は「とりわけ企業では複雑な人間関係や長時間労働などのストレスにより、メンタルヘルス(心の健康)に不調をきたす人が増えている」とし、職場で気をつけたいメンタルヘルス問題について次のように述べた。

◇職場のストレスの現状は、自殺やいじめによるうつ病の認定など精神障害者の労働認定件数が激増している。勤労者の6割以上が強い不安やストレスを自覚しており、うつ病は19年前の4.5倍に増加している。自殺者も年間3万2000人と高い数字で推移しているなど社会問題になっている。生涯で精神障害に罹患する確率は25%以上(WHO)で4人に1人は精神障害(認知症、知的障害も含む)にかかる計算だ。平成20年にはうつ病等の気分障害の総患者数が104万人(秋田県の人口と同じくらい)で、9年間で2.4倍となった。これは医療機関に診てもらっている人で、そうでない人を含めると患者数は400万人(ほぼ京都府と奈良県の人口を合わせた数)以上となるといわれている。

◇メンタルヘルス不調者増加の背景は、「長引く不況の影響」、「グローバルスタンダード(特定の国や企業などに限られた基準ではなく、世界で通用する基準やルール)の普及による世界規模の競争、能力主義の浸透」、「リストラによるストレスの増加」、職場内の人数が減る一方で仕事そのものが減らず、1人ひとりが過剰な仕事を抱えて心身過労に陥るといった「リストラされずに生き残った人たちのサバイバー症候群」、上下関係がうまくできにくくなるという「労働者の共同体意識の喪失」、そして、次から次へと、また、あれやこれやと身の周りに起こる「絶えざる技術革新」などとなっている。また、勤労者の強い不安、悩み、ストレスは、仕事の質量、IT・技術革新への対応、人間関係、昇進・昇給、配置転換、転勤・転居、雇用の不安定、社会の将来、定年後・老後の問題などがその背景となっている。

◇こうした状況下にあって事業場におけるメンタルヘ

ルス上の指針での「安全配慮義務」について述べたい。これは、「使用者は、業務の遂行に伴う疲労や心理的負荷などが過度に



メンタルヘルスについて講演する大久保氏

蓄積して労働者の心身の健康を損なうことがないように注意する義務を負う」ということ。事業者はメンタルヘルスケアに関する事業場の現状とその問題点を明確にするとともに、その問題点を解決する具体的な実施事項等について基本的な計画を策定し、実施する必要がある。こうした心の健康づくり計画の実施に当たっては、①上司が部下の労働時間や仕事の質や量をチェックし、職場での人間関係が円満に維持されているかどうかなどを常に把握するよう努めなければならないという「ラインによるケア」②自分自身で他者から援助を得ずに心身をケアするという「セルフケア」③「事業場内産業保健スタッフ等によるケア」④「事業場外資源によるケア」の4つのメンタルヘルスケアが継続的かつ計画的に行われるよう、教育研修・情報提供を行うとともに、4つのケアを効果的に推進し、職場環境等の改善、メンタルヘルス不調への対応、職場復帰のための支援等が円滑に行われるようにする必要がある。

◇精神疾患が判明した場合は、病状悪化を防ぐ措置を取らなければならない。具体的には、産業医等の意見を聞いて、就業場所の変更、業務上の責任の軽減、作業量の軽減、労働時間の短縮、休職などを行う必要がある。なお、就業規則に規定があれば、これを根拠にして受診命令を出すことができる。規定がない場合でも、欠勤や遅刻が続くなど合理的な理由あれば受診命令を出すことは可能である。

◇厚生労働省は平成21年10月に、働く人のメンタルヘルス・ポータルサイトである「こころの耳」を開設(アクセス数は累計174万件、ページビュー数は累計800万PVを突破している=平成24年9月末現在=)しており、活用しようすすめたい。職場のメンタルヘルス対策(心の健康確保や自殺予防対策)や悩みをかかえる勤労者の相談機関に関する情報を紹介している。



2011年6-7月号より、全旅連まんすりー1ページを授かり、この2013年5月号まで全21号に青年部活動報告をさせて頂きました。簡単に全号を振り返りまして内容をお伝えいたします。

横山体制で組織されております各委員会をご紹介させていただきました。1期2年間という長いようで短い時間の中、それぞれの委員長の熱い思いのもと各委員会メンバーが一致団結して活動した軌跡をご紹介させていただきました。全旅連青年部のホームページ、全旅連公式SNSであるyadomo!の紹介や各セミナーや総会の様子など広報委員会としての活動や所感をお届けいたしました。また2期連続となった部長選挙、次期山口部長の決意を取材、また全国大会分科会特集、全国大会の様子、そして旅館甲子園特集を取材いたしました。2年間という時間の流れはあっという間ですが、振り返ってみれば震災後の傷跡残る状態からのスタートした横山体制は、エネルギーあふれる青年部員の熱い魂と結束力、絆、友情で、東北復興支援活動やじゃらん楽天の各種問題、全国大会、そして夢を語る初めての旅館甲子園の開催など、これ以上ない2年間に集約されております。すべての活動をこのまんすりーを通じて皆様にお届けできたかは不安でございますが、それでも継続することの大切さを実感せずにはいられません。横山部長、担当副部長である神田副部長、こうしてこのまんすりーを担当させていただくチャンスを頂きましたこと心より御礼申し上げます。こうしてすべての活動に取材という形で委員会メンバーが絡むことが出来たことが何よりの経験と勉強になったことと思います。最後になりますが、まんすりーの記事校了にあたり、なかなか期限遵守出来なかったり、誤字脱字などの校正でご迷惑をおかけ致しました全旅連事務局の皆様、本当にありがとうございました。



広報委員会一同

心  
から  
感謝  
の  
詩

題字: 鶴田英将  
(広報委員会委員長)

## 都道府県組合等の情報

■【奈良県】奈良県旅館ホテル生活衛生同業組合の女将でつくる「あゆみ会」(森下満寿美会長、62人)が観光客に奈良の良さをもっと知ってもらおうと、このほ



ど、奈良が発祥とされる蚊帳の生地を使った新商品「飛天女 羽衣ふきん」を開発し、組合加盟の施設で360円(税込み)で販売中だ。自然素材で、吸収性、速乾性、耐久性にも優れ、汚れ落ちの良い羽衣ふきんは女性目線で試行錯誤を重ね、納得の製品に仕上がったもの。常に目にとまり「奈良」を思い出してもらえという土産品だ。また、あゆみ会では県内社寺所蔵の貴重な絵画の数々を紹介するパンフレット「大和のうるわしき絵画」も制作した。いずれも観光客へのもてなしに女将たちの熱い心がこもったもの。写真は「羽衣ふきんは私たち奈良の女将が自信をもってお勧めします」と語る女将さんたち。

■【栃木県】日光市内にある四つの観光協会の合併調印式が3月27日、各協会の関係者約100人が出席して同市内で行われた。日光、鬼怒川・川治温泉、湯西川・川俣・奥鬼怒川温泉、今市の各観光協会の合併で、会員数約900の「日光市観光協会」が今年12月1日に発

足する。

■【静岡県】掛川観光協会と掛川市が「掛川交流型ツーリズム推進宣言」の取組みの一つとしてJR掛川駅のビジターセンター「旅のスイッチ」に市長デスクを設置した。民間と行政との連携で地元の魅力を、一度の手続きで、必要とする関連作業をすべて完了させられるという「ワンストップサービス」で発信する。

■【大阪府】大阪府、大阪市、関西経済界が設立した「大阪観光局」が4月1日、外国人観光客の誘致に向け、業務をスタートした。「ASIAN GATE WAY OSAKA」(アジアの玄関・大阪)をキャッチコピーに、平成24年に213万人だった府内への外国人旅行者数を平成32年には3倍の650万人へ増やすことを目指す。

■【島根県】島根県有数の温泉街・玉造温泉の北部に、まち歩きの手掛となる複合施設「玉造アートボックス」がオープンした。南部は人気の観光スポットがあつて大勢の観光客が訪れるのに対し、北の川下側は人の流れがほとんどなかった。「南北格差」の解消へ。

■【熊本県】熊本県を県観光連盟は、九州7県の観光情報を盛り込んだパンフレット「くまもとはじめるモン!九州ぐるり旅」5万部を作製した。1県単独で“オール九州”をPRする取組みは初めてという。関西圏の道の駅や、就航したばかりのソラシドエア「くまモンGO!」の機内などで無料配布する。

# in やまなし



武田信玄像 Photo by Railstation.net  
(<http://www.railstation.net/>)

大会テーマ

## 「おもてなし やまなし」

### 全旅連全国大会 平成25年6月12日(水)

#### 常磐ホテル

〒400-0073 山梨県甲府市湯村 2-5-21 TEL 055-254-3111 FAX 055-253-0691

- 受付 12:00～
- 歓迎大茶会（裏千家 淡交会 山梨支部） 12:30～14:00  
於：常磐ホテル庭園

#### 甲府富士屋ホテル (グランドホール昇仙閣)

〒400-0073 山梨県甲府市湯村 3-2-30 TEL 055-253-8111 FAX 055-253-5200

- 記念講演 13:00～14:30  
テーマ「武田信玄の実像と虚像」  
講師：帝京大学大学院教授 萩原 三雄氏
- 式典 15:00～17:00
- 協賛業者展示会・物産コーナー 12:00～17:30

#### 常磐ホテル

- 地酒試飲会・甲州ワインテイस्टィング 17:00～19:00  
〈モリオビアンカ・カホリーゼ〉
- 大懇親会 18:00～20:00

### 《大会登録のご案内》

大会参加登録料 お一人様 **¥15,000** 夫婦同伴(2名) **¥28,000**

#### お申込み方法

大会参加登録は各都道府県組合事務局へお申込み下さい。  
各都道府県の組合ごと一括し、所定の申込書を必ずお使いの上、FAXにて下記までお申込み下さい。  
大会登録証は当日受付にてお渡しいたします。

#### お申込み期限

平成25年5月13日(月)

#### 変更・取り消し

大会参加取消期日は、平成25年5月31日(金)までとし、それ以降の返金はいたしません。  
変更・取り消しは必ずFAXにてお願い致します。電話でのご連絡は、トラブルの原因となりますので  
お受け致しません。あらかじめ、ご了承下さい。

#### 大会参加登録について お問い合わせ

#### 山梨県旅館生活衛生同業組合

〒400-0073 山梨県甲府市湯村 3-10-5 (湯村温泉旅館協同組合内)  
TEL:055-254-7428 FAX:055-252-2269

## 全旅連会議開催

【4月】

5日(金)

- 全旅連シルバースター部会幹部会

9日(火)

- 全旅連青年部監査会

11日(木)

- 全旅連総務会

24日(水)

- 全旅連青年部常任理事会 他

- 全旅連女性経営者の会総会

於:剛堂会館(東京都千代田区)

25日(木)

- 全旅連監査会

- 全国旅館ホテル事業協同組合監査会

- 全旅連青年部第45回定時総会 他

於:都道府県会館(東京都千代田区)

26日(金)

- 「人に優しい地域の宿づくり賞」選考委員会(第1回)

30日(火)

- 全旅連幹部・委員長予定者会議

### 関係団体総会スケジュール

6月5日(水)

- JTB協定旅館ホテル連盟

於:京王プラザホテル(東京都新宿区)

6月25日(火)

- 一般社団法人日本温泉協会

於:グランディア芳泉(福井県芦原温泉)

6月28日(金)

- 一般社団法人日本旅館協会

於:京王プラザホテル(東京都新宿区)

## 経営ワンポイントアドバイス

### 「まんすりー」経営改善講座

渡邊 清一郎

#### 「ずっとやらねばならないこと」

予想通り中小企業金融円滑化法の期限切れ後も様々な対応施策が出てきました。ただし、そのほとんどは様子見策や延命策ばかりです。

とはいっても何もせずに手をこまねいているよりは積極的にこれらの対応策を検討すべきだと思います。WEB検索でもいろいろ出てきますのでやってみましょう。このような状況で最低限必要なことの一つに「減価償却前の営業利益を確保すること」があります。この段階で赤字の会社も多くあるのは心配ですが、出来れば売上対比10%以上を目指したいものです。その為に旅館ホテルがやらなければならないことは「おいしい・たのしい・きもちいい」を実現することで利益を確保することです。

「おいしい:料理・コストパフォーマンス」「たのしい:エンターテイメント・予約から到着までの楽しさのお手伝い」「きもちいい:ホスピタリティ・清掃」など、要素はいくらでもありますよね。「おいしくない、たのしくない、きもちよくない」の先にあるものは安売りの果ての破滅しかありません。

自分の宿に合った、我が宿だからできる「おいしい・たのしい・きもちいい」を考え実現してゆく先には必ず道は開けると信じています。

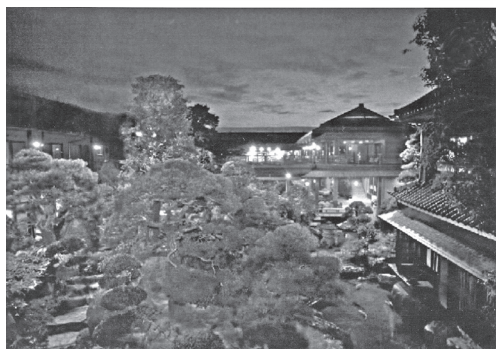
質問・相談は

watanabe@yadonet.ne.jp

または、全旅連事務局(03-3263-4428)までどうぞ。

## お知らせ

# 全旅連通常総会



### 開催期日

平成25年6月11日(火)

### 会場

銘石の宿 かげつ

〒406-0024 山梨県笛吹市石和町川中島385

TEL 055-262-4526 FAX 055-263-2205

### 全体スケジュール

13:30~ 全旅連理事会

14:40~ 全旅連通常総会

16:20~ 全国旅館ホテル事業協同組合総代会

17:00~ 全旅連事業サービス(株)株主総会

18:30~ 懇親会(全国大会前夜祭)

# 全旅連協定商社会名簿

協賛契約商社	システム・シャイン・サービス(株)	ジュース及び椅子のメンテナンス(シミ汚れにSUPER 3S)	〒171-0052 東京都豊島区南長崎6-8-10 加藤 卓	TEL 03-5996-5407 FAX 03-5996-5435
	(株)トランスネット	ROOMBANK事業他客室情報システム	〒101-0024 東京都千代田区神田和泉町1-3-1 三恵ビル8F ホテル旅館事業部 マネージャー 土方 昇	TEL 03-6681-3140 FAX 03-6686-1039
	ソニー生命保険(株)	生命保険コンサルティング他	〒107-8585 東京都港区南青山1-1-1 新青山ビル東館7F マーケティング部法人営業課 荒井俊之	TEL 03-3475-8865 FAX 03-3475-8824
	あいおいニッセイ同和損害保険(株)	損害保険	〒103-0027 東京都中央区日本橋3-5-19 広域法人開発部 営業第二課 日浅 勇爾	TEL 03-5202-6605 FAX 03-5202-6669
	丸八真綿グループ(株)マルハチプロ	丸八真綿製品寝具製造・販売他	〒222-0033 神奈川県横浜市港北区新横浜3-8-12 8階 営業部 辻 雄太	TEL 045-471-0818 FAX 045-475-0822
	サントリーフーズ(株) 【サントリーコーポレートビジネス(株)】	ソフトドリンクメーカー 清涼飲料用自動販売機の設置	(東日本担当)〒107-0051 東京都港区元赤坂1-2-3 赤坂見附MTビル 東部広域自販機開発部 部長代理 大沼 潔 (西日本担当)〒530-0004 大阪府大阪市北区堂島浜 2-1-40 西部支社 法人営業1部部长 田中芳郎	TEL 03-3479-1528 FAX 03-3479-2104 TEL 06-6346-1164 FAX 06-6345-5768
	(株)リクルートライフスタイル	旅行雑誌じゃらん、じゃらんnet等	〒100-6640 東京都千代田区丸の内1-9-2 グラントウキョウサウスタワー 旅行営業統括部 大野雅矢	TEL 03-6835-1926 FAX 03-6834-8629
	(株)セラミックテクノロジー	客室木部白木再生、各種浴場等の各種再生	〒414-0055 静岡県伊東市岡1274-9 松坂博行	TEL 0557-48-6026 FAX 0557-38-6557
	ミサワホーム(株)	旅館ホテル客室等のリフォーム・新築	〒163-0833 東京都新宿区西新宿二丁目4番1号 新宿NSビル 販売企画部 全旅連担当課長 田崎裕治	TEL 03-3349-8044 FAX 03-5381-7832
	(株)第一興商	カラオケ機器(DAM)販売、音響・映像関連機器	〒141-8701 東京都品川区北品川5-5-26 エルダー事業開発部 営業課 牧野 茂	TEL 03-3280-6821 FAX 03-3280-0962
	大阪ガス(株)	ガスの製造、供給及び販売、ガス機器の販売	〒541-0046 大阪府大阪市中央区平野町4-1-2 エネルギー開発部 営業開発チーム 課長 真貝耕一郎	TEL 06-6205-4674 FAX 06-6202-2190
	(株)コジマ	家電製品全般	〒320-0038 栃木県宇都宮市星が丘2-1-8 営業本部 法人営業担当 安西直人	TEL 028-621-0008 FAX 028-627-9310
	(株)エクシング	カラオケ機器販売(JOYSOUND、UGA)音響・映像関連機器	〒105-0011 東京都港区芝公園2-4-1 芝パークビルB館8F 直販営業部法人開発G 担当部長 田中茂孝	TEL 0120-997-173 FAX 03-6848-8186
	(株)まごのてライフサービス	空調機の高圧洗浄及びクリーニング	〒184-0013 東京都小金井市前原町5-1-14 北多摩建設会館1F 専務取締役 葉野和司	TEL 042-388-5123 FAX 042-316-1427
	東京海上日動火災保険(株)	旅館賠償責任保険	〒100-0004 東京都千代田区大手町2-6-2 日本ビル12F 旅行業営業部 営業第一課 飯塚悠介	TEL 03-5299-3521 FAX 03-5299-3551
	AIU損害保険株式会社	集団扱い企業財産保険	〒990-0033 山形県山形市諏訪町1-1-1 センチュリープレイス山形 山形支店 支店長 菅原 勲	TEL 023-633-8282 FAX 023-633-8353
	キャンシステム(株)	音楽・映像放送事業、防犯カメラ事業等	〒167-0032 東京都杉並区天沼2-3-1 事業担当本部 企画部 次長 堀池元洋	TEL 03-5397-3333 FAX 03-5397-9446
	楽天トラベル(株)	予約サイト楽天トラベル等	〒140-0002 東京都品川区東品川4-13-9 楽天タワー2号館 国内営業部 吉崎弘記	TEL 050-5817-3366 FAX 03-6670-5237
	(株)宿泊予約経営研究所	予約サイト運用業務代行サービス	〒220-8120 神奈川県横浜市西区みなとみらい2-2-1 横浜ランドマークタワー20F 営業企画室 統括マネージャー 北園勇人	TEL 045-227-6505 FAX 045-227-6507
	(株)ユーコム	ホテル・旅館専用宿泊管理業務支援システム	〒105-0004 東京都港区新橋5-7-10 新橋SNビル3F 東京営業所 所長 岡崎真佐樹	TEL 03-3578-8670 FAX 03-3578-8516
(株)シーナッツ	予約・販売管理システムT L-リンカーン	〒105-0021 東京都港区東新橋2-3-3 ルオーゴ汐留8F システムソリューション本部 営業グループ 田代一義	TEL 03-5404-6702 FAX 03-5404-6706	
推奨契約商社	三菱電機ビルテクノサービス(株)	エレベータ設備・管理	〒116-0002 東京都荒川区荒川7-19-1 東京支社 業務部参事 倉場和紀	TEL 03-3803-7319 FAX 03-3803-5234
	(株)ウィンターハルター・ジャパン	食器洗浄機販売、メンテナンス等	〒532-0011 大阪府大阪市淀川区西中島7-6-12 新大阪駅前末広ビル1F 営業部 西日本チーム 末永 充	TEL 06-6886-5537 FAX 06-6886-6658
	(有)プラスワン	除菌、消臭用品、レジオネラ菌除去等	〒700-0975 岡山県岡山市北区今8丁目14-28 代表取締役 田島浩太郎	TEL 086-245-3021 FAX 086-245-3071
	ラナビイク(株)	照明設備等メンテナンス	〒103-0028 東京都中央区八重洲1-5-15-6F 常務取締役 管理本部長 美斎津敏二	TEL 03-5425-4620 FAX 03-5425-4621

(平成25年4月1日)

## 全旅連事業の紹介

### 安心・真心・優しさで 選ばれる宿になりませんか

シルバースター登録制度は、急速に進んでいる日本の高齢化社会に対応するため、業界から自主的に起こった制度です。国内の宿泊旅行に限ると、2~3割が高齢者である現在、高齢者の宿泊施設へのニーズが強い事は当然であり、全旅連ではそうしたニーズに十分対応できる旅館・ホテルを数多く整備する事が業界全体の発展につながると考えています。

シルバースター登録制度がスタートし平成5年9月の第一号店誕生から、今では北海道から沖縄まで約1,000軒の施設が登録を受け、「優しい心」を示すマークを掲げています。

全旅連では、シルバースター登録制度を広く内外への周知を図るとともに、厚生労働省の協力を受けながら推進しています。

ぜひシルバースターにご登録いただき、ハード・ソフト両面の整備と充足にお役立てください。

- ◎しおりは、各都道府県旅館ホテル生活衛生同業組合までご請求ください。
- ◎お問い合わせは、全国旅館ホテル生活衛生同業組合連合会まで。

#### 全国旅館ホテル生活衛生同業組合連合会

〒102-0093 東京都千代田区平河町2丁目5番5号全国旅館会館4階  
tel.03-3263-4428 fax.03-3263-9789 URL: <http://www.yadonet.ne.jp/>  
全旅連シルバースター部会公式サイト(人に優しい宿サイト)URL: <http://yadonet2.jp/>



### 全旅連カード決済サービス(全旅連C→REX)のご案内

全旅連カード決済サービスとは、全旅連組合員の宿泊施設であれば、クレジットカード一括加盟店決済サービスに申し込みC→REX端末を設置することで、クレジットカード等が特別な手数料で決済可能となるサービスです。

#### 決済手数料率について

**クレジットカード**  
VISA、MasterCard等 2.6%      ダイナースカード 4.6%  
中国銀聯カード 2.9%

#### デビットカード

J-debit加盟の日本の郵便局・銀行のカードのデビットカード決済にも利用可能で、手数料は1.8%(上限250円、下限50円)となっています。

サービスを利用するうえで必要となる費用は、導入の際に端末設置管理料31,500円(消費税込)、電話回線手続き・工事費用等、並びに、端末利用料として月額1,575円(消費税込)。但し、クレジットカード一括加盟店決済サービスの利用額が月間100万円以上の場合は、端末利用料が無料となります。  
全旅連カード決済サービス(全旅連C→REX)についての問い合わせは全旅連(03-3263-4428)または、JTB C→REXセンター(03-5796-5100)まで。